

建国高等学校

「SDGsアフリカ教育問題研究班」

高校生ボランティア・アワード2022

「レマンガアナ・プロジェクト」

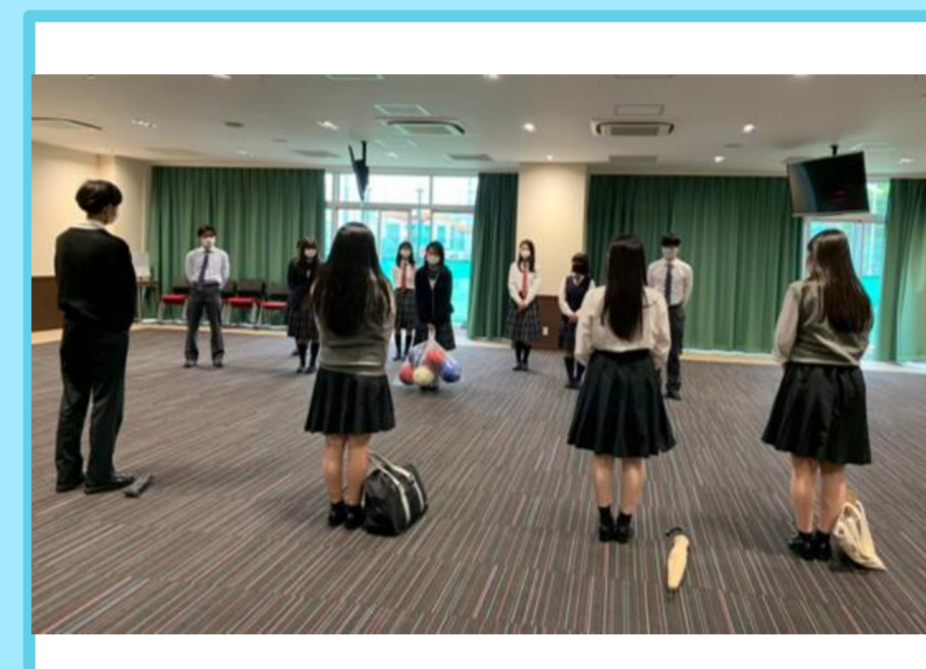
活動概要

私たちの通う建国高校は、在日韓国人の先人が建てた学校で、日本のカリキュラムに加え、日常的に韓国語や中国語などの異文化を学ぶことのできる教育環境が特徴です。

日々多文化に触れる中で、世界の教育カリキュラムに興味を持ちました。そこで私達は教育の行き届いてないアフリカに目を向け『質の良い教育』とはなにか研究しています。

アフリカ大陸では就学率が90%に達していない地域が多く存在することがわかります。そこで高校生の私たちが実際に何が出来るか考えた活動が、「レマンガアナ・プロジェクト」です。

不要になったサッカーボールを集め、アフリカのジンバブエにあるサッカーアカデミー「リアルスターズ・サッカーアカデミー」に寄付し、青少年たちをプロサッカー選手に育成することで、経済的な自立を支援し、日本の高校生には国際交流の場を提供するとともに、協働性と自主性の涵養につなげています。



「キャッチコピー」

「好きなことで人を助ける！」
…アフリカの子どもたちに、
より質の良い教育を！

「活動目標・実績」

不要になったサッカーボールを中学・高校などから集め、アフリカジンバブエのサッカーアカデミーに寄付し、青少年たちをプロサッカー選手に育成することで、経済的自立と、地域の治安改善を支援することを目標にしています。

現在、東大阪を拠点にするプロサッカー球団「FC大阪」にも協力を依頼し、寄付してくれた団体個人に無料の試合観戦チケットの提供をしてもらっています。

昨年来、浪速高校生徒会、駒澤大学サッカー部、県立上田東高校サッカー部、府立東住吉高校、市立東陽中学校生徒会、府立牧野高校サッカー部のみなさんとも、提携しています。

寄付を受ける際には、両校のボランティア活動やクラブ活動の内容、生徒会活動について、さまざまな問題を話し合い、意見交換をする貴重な機会にもなっています。

これからも活動の輪を全国に広げ、ひとりでも多くの方に認知してもらい、アフリカの教育環境改善に尽くすことができると考えています。

高校生が相互に協力し合い、プロジェクトを進めていきたいと思ひます。皆様も賛同していただけたらお声がけいただけると幸いです。

<活動実績>

- ①韓国・UN青少年未来政策オンラインフォーラム（全国大会）に参加（2021）
- ②朝日新聞社主催 SDGsクエストみらい甲子園に参加（2021）
- ③第1回SDGs研究報告会を開催 参加約10校（2021）
- ④第2回SDGs研究報告会を主催（泉南中学校と交流）（2022） など

建国高等学校SDGs 教育研究班

FC OSAKA × 建国高等学校



不要なサッカーボールの寄付にご協力ください。
協賛：FC大阪

活動内容・目標

- ・ジンバブエのサッカーアカデミーにサッカーボールを寄付し、スポーツの機会を提供する。
- ・アカデミーを通して「プロサッカー選手を育成」する。

寄付してくださった方へ

FC大阪より「試合観戦チケット」をご提供します。

ご協力お願いします。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS (主 催) 建国高等学校 生徒会
電話 06-6691-1231
(協 賛) FC大阪



「キャッチコピー・今後の目標」

「好きなことを未来につなげよう！ 日常から支えられる命がある!!」

①これからも活動の輪を全国に広げ、ひとりでも多くの方に認知してもらい、アフリカの教育環境の改善に尽くすために頑張っていきます。

②多くの団体や高校生が、好きなスポーツを通してまた、普段の学校生活を通して、協力してもらい、協働でプロジェクトを進めていきたいと思ひます。皆様も賛同していただけたらお声がけいただけると幸いです。



活動団体プロフィール

2020年冬に活動を開始。
メンバーは3年生の4名で、韓UNSDGs青少年未来政策オンラインフォーラムの（全国大会）などにも参加。
現在、多くの中高と交流し、継続的にアフリカ教育問題の解決支援のために奮闘中。
各校サッカー部から多くの共感を得ている。